

船舶事故等調査報告書

平成21年7月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第35号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成20年12月23日 14時30分ごろ	
発生場所	三重県尾鷲市 賀田大崎灯台から真方位277° 1,650m付近 (概位 北緯33° 58.3′ 東経136° 11.6′)	
事故等調査の経過	平成21年2月4日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第二十六 ^{なかの} 中野丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	130826、家島建設株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底外板に凹損、ビルジキールに凹損、推進器翼に曲損	
事故等の経過	本船は、三重県賀田港において、石材約900m ³ を積載し、船首約3.8m、船尾約5.0mの喫水で、出港作業中、平成20年12月23日14時30分ごろ、船底及び推進器が海底に接触した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風力 2、風向 北西 海象：海面 穏やか、潮汐 ほぼ高潮時	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 賀田港の水深、事故当時の潮候及び本船の喫水から、本船は、石材を積載して出港する際、余裕水深の確認を行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が出港作業中、余裕水深の確認を行わなかったため、海底に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	